

2019 年度第 1 回

第 30 回バイオハザード対策用クラスⅡキャビネット現場設置検査技術研修セミナー

1. 趣 旨:

病原微生物の取扱いと共に、遺伝子組換え技術は、バイオテクノロジーの中核をなすテクノロジーとして重要な位置づけを占めています。生命科学実験に従事する作業者の安全確保とバイオテクノロジーにかかわる研究促進を図る観点から、通商産業省工業技術院は、1994 年に生物学用クラスⅡ安全キャビネットの工業標準 JIS K 3800 を制定し、2000 年、2009 年にバイオハザード対策用クラスⅡキャビネット(以下、キャビネット)に改定しました。キャビネットは、安全機器であり、工場出荷時の性能が完全であっても、使用する現場に設置された時、及びそれ以後持続的に性能が維持されなければ作業場の安全性は確保できません。キャビネットは、その性質上、性能を簡単に目で見ることはできません。キャビネットは、密閉度、HEPA フィルタ、気流バランスが最初に設定した能力を維持していることが要求されます。照明が点灯し、ファンが回っていても、その性能が十分であるという保証は全くありません。正しい計器を使い、正しい検査を行って初めてその性能を知ることができます。

ところが、キャビネットの現場検査の重要性と、そこに要求される技術は、製造側、利用者側に十分伝わっているとはいえない状態にあり、現場検査を行っても、キャビネットの性能を確実に保証できる状態にはないのが実状です。このような現状から、キャビネットの現場設置検査を所定のルールに従って、間違いなく実施できる検査員の養成が急務となっています。この点に鑑み、公益社団法人 日本空気清浄協会(以下、協会) バイオハザード対策専門委員会では、キャビネット現場検査員の養成と能力の向上を図るために、学科、実技両方にわたり、バイオハザード対策用クラスⅡキャビネット現場設置検査技術研修セミナー(以下、技術研修セミナー)を実施することになりました。奮ってご参加下さるようご案内いたします。

技術研修セミナー終了後筆記試験を実施し、筆記試験合格者に修了証を発行致します。修了証を発行した方々のお名前は、協会の機関誌「空気清浄」に掲載すると同時に、ホームページに掲載致します。修了証の有効期限は、発行日より 5 年目の年末で、有効期限が切れる前に更新セミナーを実施致します。更新セミナー受講により有効期限 5 年間の更新セミナー修了証を改めて発行致します。

なお、弊会規則の改訂により今回より申込書の他、誓約書(申込書下段)および推薦書の提出が必要となりました。特に推薦書に関しましては所属機関の責任者の記入が必要となりますので、ご留意ください。

2019 年 4 月 17 日
公益社団法人 日本空気清浄協会
バイオハザード対策専門委員会 委員長 宮田博規

2. 日時場所:

2019 年 8 月 27 日(火)～29 日(木) (3 日間)

タワーホール船堀(別添案内図)

東京都江戸川区船堀 4-1-1

TEL:03-5676-2211 <http://www.towerhall.jp/>

3. 主 催:

(公社)日本空気清浄協会 バイオハザード対策専門委員会

4. 参加費:

会 員 65,000 円/1 名 非会員 82,000 円/1 名

テキスト代込み、消費税別

(ただし下記テキストをお持ちで不要の方は参加費より実費分を差引いて請求させていただきます)

①JIS K 3800-2009

②JACA 指針 No.17D

「バイオハザード対策用クラスⅡキャビネット現場検査マニュアル」

5. 参加資格:

バイオハザード関連業務経験 3 年以上の方

6. 定 員: 20 名

7. 申込方法:

下記書類をお送り下さい(先着順になりますので、先に FAX 又はメールでお申込いただき、その後原本をご郵送下さい)。請求書及び受講票を発行いたします。

①申込書 兼 誓約書(様式 1)

②推薦状(様式 2)

8. 申込締切:

定員に達し次第終了となります。ご了承ください。

9. 申込・お問合せ先:

公益社団法人 日本空気清浄協会

東京都中央区日本橋浜町 2 丁目 7 番 5 号

伊藤紅浜町ビル 3 階 〒103-0007

TEL : 03-3665-5591 FAX : 03-3665-5593

E-Mail : shimozawa@jaca-1963.or.jp

URL : <http://www.jaca-1963.or.jp>

10. ホテル:

宿泊が必要な方は、添付ホテル情報を参照の上、各自直接予約して下さい。

タワーホール船堀界限

URL : http://www.combustionsociety.jp/sympo43/doc/hotel_guide-ja.pdf

第30回 (2019年度第1回) バイオハザード対策用クラスⅡキャビネット 現場設置検査技術研修セミナー研修スケジュール

1. 日時：2019年8月27日(火)～29日(木) 3日間
2. 場所：タワーホール船堀（〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1 TEL:03-5676-2211）
3. カリキュラム

8月27日(火)	
13:00～13:15(15分)	ガイダンス・挨拶
13:15～14:15(60分)	バイオハザード対策のガイドライン
14:15～14:55(40分)	キャビネットの構造と原理
14:55～15:05(10分)	休憩
15:05～15:35(30分)	現場検査の必要性と目的
15:35～16:35(60分)	現場検査マニュアルについて
16:35～16:50(15分)	HEPA フィルタの検査法
16:50～17:00(10分)	休憩
17:00～17:20(20分)	除染(1) キャビネット
17:20～17:40(20分)	除染(2) 二酸化塩素
17:40～18:00(20分)	キャビネットの排気について

8月28日(水)	
09:00～09:30(30分)	測定器の使用方法：風速計
09:30～10:40(70分)	各社キャビネットの紹介 昭和科学(株)、(株)日本医化器械製作所、日本エアータック(株)、パナソニックヘルスケア(株)、 (株)日立産機システム、ワケンビーテック(株) (ESCO MICRO Pte. Ltd.)
10:40～10:50(10分)	休憩
10:50～11:40(50分)	検査を始める前に及び測定器
11:40～12:00(20分)	現場検査報告書記入方法説明
12:00～13:00(60分)	昼食
13:00～16:50(230分)	実機研修Ⅰ：風速測定（グループ分けして実習 – P・Q はグループ名）
13:00～13:10(10分)	風速測定の測定方法の説明
13:10～14:05(55分)	P:実機研修Ⅰ、Q: 研修外機種の確認
14:05～15:00(55分)	Q:実機研修Ⅰ、P:データ整理
15:00～15:55(55分)	P:実機研修Ⅰ、Q:データ整理
15:55～16:50(55分)	Q:実機研修Ⅰ、P: 研修外機種の確認
16:50～17:20(30分)	キャプチャーフード測定
17:20～17:50(30分)	風速測定データのまとめ

8月29日(木)	
09:00～09:30(30分)	測定器の使用方法：濃度計
09:30～09:50(20分)	フォトメータの取り扱い及び記録方法
09:50～10:20(30分)	実機研修Ⅱ：密閉度試験
10:20～10:50(30分)	実機研修Ⅲ：除染
10:50～11:10(20分)	休憩
11:10～12:20(70分)	実機研修Ⅳ：HEPA フィルタリークテスト（グループ分けして実習）
11:10～11:25(15分)	P：実機研修Ⅳ、Q：研修外機種の確認
11:25～11:40(15分)	Q：実機研修Ⅳ、P：データ整理
11:40～11:55(15分)	P：実機研修Ⅳ、Q：データ整理
11:55～12:10(15分)	Q：実機研修Ⅳ、P：研修外機種の確認
12:10～12:20(10分)	P・Q：データ整理
12:20～13:00(40分)	昼食
13:00～13:30(30分)	質疑応答
13:30～13:40(10分)	休憩
13:40～14:40(60分)	筆記試験
14:40～15:00(20分)	アンケート
15:00～15:10(10分)	終了挨拶・更新講習について説明

*なおカリキュラムは都合により変更する場合がありますのでご了承下さい。

(様式1)

公益社団法人 日本空気清浄協会
バイオハザード対策専門委員会
委員長 宮田 博規 殿

年 月 日受理
受講番号：
修了証番号：2019-

第30回バイオハザード対策用クラスⅡキャビネット 現場設置検査技術研修セミナー

申 込 書

会員種別	会 員	非 会 員	(○印)
フリ 氏 名		経験年数	
会 社 名		所 属	
所 在 地	〒		
T E L		F A X	
E-mail			
テキスト要・不要 (○印)	①JIS K 3800-2009： 要 不要	②JACA 指針 No.17D： 要 不要	

* 「テキスト要・不要」に印の無い場合はテキストを「要」とみなし、テキスト代込みの金額を請求させていただきます。

誓 約 書

私は上記セミナーの所定の課程を受講し、修了者として認定された場合には、「バイオハザード対策用クラスⅡキャビネット現場検査者認定制度」の規程を理解し遵守するとともに、「JACA std .No.17D 現場検査マニュアル」に従い検査することを誓約致します。故意または無知により同マニュアルを遵守しない時には、自らの資格を失うだけでなく、所属会社に影響の恐れがあることを承知しております。

年 月 日

氏名 _____ (署名)

(様式2)

公益社団法人 日本空気清浄協会
バイオハザード対策専門委員会
委員長 宮田 博規 殿

バイオハザード対策用クラスⅡキャビネット 技術研修セミナー・更新セミナー受講者推薦状

<受講者記入欄>

- 1) 受講者氏名 : _____ 印
- 2) 会社名 : _____
- 3) 受講セミナー予定: 第 _____ 回 技術研修セミナー・更新セミナー (○印)
予定開催日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日
- 4) 経験年数 : _____ 年 (※バイオハザード関連業務に携わった経験年数を記載ください。)
- 5) (※更新セミナーの受講者のみ記載ください。)
- 修了者認定番号 : _____
- 有効期限 : _____ 年 _____ 月 _____ 日

<推薦書及び誓約書>

上記の者は、バイオハザード関連業務に3年上の経験があり、受講資格に該当するものと判断し、受講者として推薦致します。また、上記受講者が「バイオハザード対策用クラスⅡキャビネット現場検査者認定制度」の規程を理解し遵守させるとともに、「JACA std .No.17D 現場検査マニュアル」に従い検査することを管理監督致します。故意または無知により同マニュアルを遵守しない時には、申請者が資格を失うだけでなく、連帯責任にて当社に影響の恐れがあることを承知しております。

(_____ 年 _____ 月 _____ 日)

(推薦者)

会社名: _____ 部署: _____

役職: _____ 氏名: _____ 印

*個人事業主が受講者の場合、バイオハザード対策専門委員会委員から推薦を受けて下さい。